

### いくつかの数の乗法

いくつかの数の乗法は、下のように計算する。

・符号: 負の数の個数が偶数個のとき、正の符号になる。

負の数の個数が奇数個のとき、負の符号になる。

・絶対値: それぞれの数の積になる。

・負の数の個数が偶数個のとき

1  $(-7.2) \times (-4.1) = + (7.2 \times 4.1) = +29.52$

↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↑  
負の数が2個(偶数個)で、正の符号になる

2  $(-7.2) \times (-4) \times (-2.1) \times (-3) = + (7.2 \times 4 \times 2.1 \times 3) = +181.44$

↑ ↑ ↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↓ ↑  
負の数が4個(偶数個)で、正の符号になる

3  $(-7.2) \times (-4) \times (+2.1) \times (+3) = + (7.2 \times 4 \times 2.1 \times 3) = +181.44$

↑ ↑ ↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↑ ↑  
負の数が2個(偶数個)で、正の符号になる

・負の数の個数が奇数個のとき

1  $(-7.2) \times (-4) \times (-2.1) = - (7.2 \times 4 \times 2.1) = -60.48$

↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↑  
負の数が3個(奇数個)で、負の符号になる

2  $(-7.2) \times (-4) \times (-2.1) \times (-3) \times (-1.5) = - (7.2 \times 4 \times 2.1 \times 3 \times 1.5) = -272.16$

↑ ↑ ↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↑  
負の数が5個(奇数個)で、負の符号になる

3  $(-7.2) \times (-4) \times (-2.1) \times (+3) \times (+1.5) = - (7.2 \times 4 \times 2.1 \times 3 \times 1.5) = -272.16$

↑ ↑ ↑ ↑ ↑  
それぞれの数の積になる

↓ ↓ ↓ ↑ ↑  
負の数が3個(奇数個)で、負の符号になる